

至誠

笑顔いっぱい 夢いっぱい

ひたちなか市立勝田第三中学校 学校通信
第10号 令和3年10月14日発行
学校アドレス

http://www.hitachinaka-knet.ed.jp/katsuta3_J/

充実と完成の後期へ スタート！

今年度、前期後期の2期制でスタートし、前期後半は臨時休業日や分散登校日などで、たくさんの行事が延期になったり予定が変更されたりしました。新型コロナウイルス感染症対策はまだまだ続きますが、後期は通常の学校生活が続けられることを願うばかりです。

10月に入り、通常登校が始まり、学校は生徒たちの笑顔が戻ってきました。臨時休業日に行ったりリモート授業よりも、学校でタブレットを使いながら、話し合い活動を進めたり、自分の考えをまとめたりするほうが楽しい、という生徒の声がたくさん聞こえてきました。

10月11日(月)の後期スタートの日は、3年生が修学旅行に出かけるため、学校全体としての始業式は14日(木)でした。今日の後期始業式では、1年1組の金澤凜さんが「後期に頑張りたいこと」、2年1組の隅内莉愛さんが「先輩として」、3年1組の神永みなみさんが「後期の抱負」というテーマで決意を発表しました。自分を見つめ、自分の行動で、良い方向へ変えていこうとする強い気持ちが表れている素晴らしい発表内容でした。

生徒ひとりひとりの思いや願いを叶えるために、教職員一丸となって取り組んでまいります。後期もよろしくお願ひいたします。

修学旅行に出発！（山梨・長野方面の旅）

スローガン 「みんなで楽しむ最高のひとときよ ～掛け友情 仲間とともに～」



後期スタートの日、3年生は延期に延期を重ねていた修学旅行に出発しました。学年で揃えた黒のトレーナーにクラスカラーのマークを付けて、みんな元気に集合しました。出発式を終えて、各自荷物を持ってバスに乗り込みました。もちろん、バス車内に乗る時は検温と手指消毒を行い、新型コロナウイルス感染症対策を徹底していました。

- 1日目 希望研修（選択制） ①富士急ハイランド ②富士山五合目散策
- 2日目 松本城 & 希望研修（選択制）
①上高地散策 ②白樺湖カヤック ③ガラスの里・美術館 ④ラフティング
- 3日目 軽井沢・富岡製糸場

後期始業式 決意文発表「後期に頑張りたいこと」1年1組 金澤 凜 さん

私が後期に頑張りたいことは三つあります。

一つ目は、部活動です。私はソフトボール部に入り、総体で全国大会を目指し日々練習を重ねていましたが、お世話になった先輩方と一緒に全国大会に行くことができず、とても悔しい思いをしました。この悔しい思いを忘れず、来年の総体では全国大会を目指して練習をしたいと思います。そのために、守備面では苦手な低いゴロを怖がらずに正確に捕れるようにしたいです。そして、攻撃面ではチャンスに打てるバッターになりたいです。

二つ目に頑張りたいことは、勉強です。前期のテストではあまり点数を取ることができませんでした。なぜこのような悪い点数になってしまったのかを自分で考えた結果、授業の復習を怠ってしまったことによるものだと思います。後期では授業の内容をしっかりと復習していきたいです。

三つ目は、家での時間の使い方を意識して生活するということです。私は家に帰ってからダラダラしてしまう時間が多く、自主練や勉強、睡眠の時間があまり取れていない日が多くなっていました。二十四時間という限られた時間をどう使うかは自分次第です。自分をしっかりとコントロールするには、強い意識が必要です。後期では、部活動も勉強も目標を達成できたらいいいではなく、何事も目標を達成するにはどうしたらいいのかというのを考えて行動していきたいです。

後期始業式 決意文発表「先輩として」2年1組 隅内 莉愛 さん

二年生になり半年がたちました。先輩方が部活動を引退し、私はバレーボール部の部長になりました。頼りにしていた先輩方が引退し、私たち二年生が中心となり、後輩たちを引っ張っていかなければなりません。私は「自立」「率先して動く」ことを頭に入れて行動することを目標に活動しています。新型コロナウイルス感染症の影響で新人戦が中止になり代替大会が行われることになりました。代替大会にはなってしまったけれど、私たち一・二年生にとっては初めての大会なので悔いのないように頑張りたいです。私には尊敬している先輩がいます。六月に行われた総合体育大会で、先輩たちと一緒に試合に出たとき、私はミスをしてしまいました。でも、先輩は責めず、「大丈夫だよ」とだけ声をかけてくれました。私はそのときのことをよく覚えています。その先輩は後輩に慕われていました。私も先輩のように後輩から慕われるような先輩になるよう、部長として、先輩としてみんなを全力で引っ張って勝利へと導いていきたいです。

学習面では、数学のテストの点数を満足できるようにしていきたいです。今まで以上に授業で学習した内容を復習し、不安なところを一つでも減らせるようにしたいです。私は数学がとても苦手です。だから数学の復習は一年生の時からコツコツとやってきました。でも、平日学校から帰っても、授業や部活動の疲れで、その日に習ったことを復習しないことが時々あります。満足のいく点数が取れるよう、十分でも十五分でも多く、授業の復習をしていきたいです。

これからの中学校生活の中で部活動や学習など、どんなことにも諦めないことを目標として、悔いの残らないように頑張っていきたいです。

後期始業式 決意文発表「後期の抱負」3年1組 神永 みなみ さん

私は、後期が始まるにあたり、目標や心がけたいことがあります。

まずは、目標においてお話しします。私の後期の目標は、メンタルケアをきちんと行うことです。

「自分の機嫌は自分でとる」これは、ある芸人さんの言葉です。私はこの考え方から、自分の中の負の感情との付き合い方を学びました。受験勉強を例に挙げると、負の感情には、やる気が出ないという気持ちや焦りが挙げられます。それらを持って余さずに、きちんと理解し、自分をなだめることで心を落ち着けられるようになりました。なので、次はそれを、勉強を始める前に取り入れ、習慣化していきたいです。

次に、心がけたいことについてお話しします。私が後期に心がけたいことは、思い出を作る機会を大切にすることです。今年も、新型コロナウイルスによって多くの行事が無くなってしまったり、規模を縮小して行わざるを得なかったりしました。そのような中でも先生方は、少しでも学び体験するための機会が無くならないように尽力してくださいました。先日は、長野・山梨方面への修学旅行に行くこともできました。本当に行けるのかという不安もありましたが、楽しみにしていた修学旅行が実現し、うれしく思いました。当日はもちろん、準備をする期間さえも楽しかったです。これからは、3年生で行う体育祭や合唱祭もあります。先生方の温かい気持ちがあつてこれらの行事ができること、そして思い出がくれることに感謝して、その機会を大切にしていきたいです。

以上が私の後期の抱負です。高校という次のステップに進むための準備をし、たくさんの思い出をつくる時間にしていきたいです。